

【耐震診断及び耐震化優先度調査】

新耐震基準以前(昭和56年以前)に建築された2階建て以上又は床面積が 200 m²を超える非木造建物を対象に棟別に調査を実施しています。

耐震診断の結果は Is 値で表され, 0.3 未満は改築が望ましい, 0.3 以上 0.7 未満は耐震補強が望ましい, 0.7 以上は耐震上問題なしと判断されます。

また, 平成19年度には耐震化優先度調査を実施(調査基準については, 耐震診断調査基準に同じ)し, 耐震診断を行うための順位をランク付けしています。

耐震化優先度調査の結果は, 数字の低い順から耐震診断を実施し適切な措置を講じる必要がある建物と判断されます。

【1. 小学校】

校舎については, 旧耐震基準 24 棟すべてについて耐震診断を行っており, 診断実施率は 100%となっています。

耐震診断を実施した結果, Is値 0.3 未満の校舎はありません。0.3 以上 0.7 未満の校舎は 18 棟あり, うち 7 棟は耐震補強工事済みです。0.7 以上の校舎は 6 棟あり耐震性には問題ありません。

屋内運動場については, 旧耐震基準 10 棟のうち7棟について耐震診断, 3棟について耐震化優先度調査を行っており, 診断実施率は 100%となっています。耐震診断を実施した結果, Is 値 0.3 未満の棟は5棟あり, うち 2 棟は耐震補強工事済みです。0.3 以上 0.7 未満の棟は2棟あり, 2 棟ともに耐震補強工事済みです。耐震化優先度調査を行っている屋内運動場についても, 順次耐震診断を実施してまいります。

【2. 中学校】

校舎については, 旧耐震基準 2 棟全てについて耐震診断を行っており, 診断実施率は 100%となっています。いずれの校舎もIs値 0.3 以上 0.7 未満となっています。いずれの校舎も耐震補強工事済みです。

屋内運動場については, 旧耐震基準 2 棟ともに耐震診断を行っており, 診断実施率は 100%となっています。耐震診断を実施した結果, Is 値 0.3 未満の棟は1棟あり, 耐震補強工事済みです。0.3 以上 0.7 未満の棟は1棟あります。

武道場については, 全て新耐震基準であり耐震性に問題ありません。

【3. 幼稚園】

園舎については, 旧耐震基準 3 棟全てについて耐震診断を行っており, 耐震実施率は 100%となっています。いずれの園舎もIs値 0.7 以上となっており耐震性には問題ありません。